

## 2025 年度生乳取扱者技術認定講習会開催要領

### 1. 目的

近年、食品の健康・安全・本物志向に対する消費者ニーズが高まり、本道の主要な農畜産物である生乳に関して、もっとも基礎的な要素である衛生的な取扱による安全性の確保と乳質改善を一層推進することが重要になっている。

このため、生乳を取り扱う技術関係職員の生乳等に関する専門知識および生乳検査の技術水準の向上を図るため、生乳取扱者技術認定講習会を開催するとともに、本道の生乳の品質向上に資することを目的とする。

### 2. 主催・共催

(1) 主催 公益社団法人北海道酪農検定検査協会

(2) 共催 北海道

### 3. 開催方法

#### (1) 講義

対面での実開催とする。

#### (2) 実技研修

集合開催とし、受講人数によりグループ化し実施する。

#### (3) 効果測定

各講義の終了後または翌日の講義前、マークシート方式により実施する。

### 4. 開催期日・会場

#### (1) 講義

##### ①北農ビル 19 階会議室

期日 2025 年 9 月 29 日（月）～10 月 2 日（木）

場所 札幌市中央区北 4 条西 1 丁目 1 番地

##### ②JA さっぽろ厚別支店 会議室

期日 2025 年 10 月 3 日（金）

場所 札幌市厚別区厚別中央 5 条 3 丁目 1-20

#### (2) 実技研修

期日 2025 年 10 月 3 日（金）

場所 公益社団法人北海道酪農検定検査協会 道央事業所

5. 講習科目

講義・実技研修に課する科目、講習時間および講師については、別表のとおりとする。

6. 受講者定数 60 名程度

7. 受講資格

講習会の受講者は、生乳取扱者または生乳取扱者になろうとする者で、以下に該当する者とする。

- (1) 5 年以上、生乳の取扱業務に従事した経験を有する者。
- (2) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）による高等学校を卒業した者、またはこれと同等以上の資格を有する者で、開催年度の 7 月 1 日時点において 2 年以上の生乳取扱業務に従事した経験を有する者。
- (3) 学校教育法による大学を卒業した者、またはこれと同等以上の資格を有する者で、牛乳及び乳製品に関する専門の技術を習得した者。

8. 受講手続き

農業協同組合・酪農事業施設等の代表者は、受講者の受講願書（別紙様式 2）及び履歴書（別紙様式 3）を添えて、受講申込書（別紙様式 1）を 2025 年 8 月 20 日（水）までに主催者に提出することとする。

主催者は受講願書（別紙様式 2）を前項の受講資格に基づき審査し、受講決定通知（別紙様式 4）により回答することとする。

なお、所属団体と勤務先が異なる場合には、所属団体毎に申込書を提出すること。

9. 受講料

教材費、施設利用料並びに諸経費を含め 1 名 19,800 円（うち消費税額等 1,800 円）とする。

10. 認定技術員の申請

講習会の全ての課程を修了し、認定申請基準に基づき適当と認められた者について、北海道知事に認定技術員の認定を申請することとする。

(様式1)

受講申込書

2025 年      月      日

公益社団法人北海道酪農検定検査協会  
会長 小椋 茂敏 様

郵便番号  
住所

団体名  
代表者 職名・氏名

2025 年度生乳取扱者技術認定講習会について、下記の者の受講を申し込みます。

記

氏名	勤務先名称・所属部署・役職

・請求書等連絡文書の送付先

郵便番号	
住所	
宛名	
担当者の職名・氏名	
電話番号	

(様式2)

## 受講願書

2025 年      月      日

公益社団法人北海道酪農検定検査協会  
会長 小椋 茂敏 様

受講者  
郵便番号  
現住所  
ふりがな  
氏名

北海道生乳取扱者技術認定事業実施要綱第3の規定に基づく生乳取扱者技術認定講習会を受講したいので、履歴書を添えて申し込みます。

(様式 3)

## 履歷書

2025 年 月 日現在

ふりがな			
氏名			
生年月日	(西暦) 年 月 日生 (満 歳)	※性別	
郵便番号			
現住所			
電話			
メールアドレス			

※性別」欄：記載は任意です。未記載とすることも可能です。

[illegible]

(様式4)

## 受講決定通知

北酪検乳第 号  
年 月 日

<<団体名>>

<<役職 代表者名>>

公益社団法人北海道酪農検定検査協会  
会長 小椋茂敏

2025 年度生乳取扱者技術認定講習会について、下記の者の受講を承諾しましたので通知いたします。

つきましては、受講料請求書を同封いたしますので、期日までにお振込みくださいますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 受講者

氏名	勤務先名称・所属部署・役職

#### 2. 送付書類

2025 年度生乳取扱者技術認定講習会受講料請求書

2025 年度生乳取扱者技術認定講習会受講案内

---

受講者本人宛には、主催者から受講案内を添付しメールにより通知  
講習会資料となる「生乳取扱技術必携」は受講当日に配布

## 開催要領（補足）

### 1. 講義レベルについて

専門知識を有する実務者を対象とし高度な内容も含まれます。  
新任者を対象とした講習会ではありません。

### 2. 受講資格について

[短大、農業大学校、高専の卒業者]

高卒と同様に、開催年度の7月1日時点において2年以上の実務経験を有する方が対象となります。

### 3. 受講対象者

北海道における酪農事業施設に搬入される生乳の自主検査業務、農業協同組合の乳質改善業務に従事している生乳取扱者のみが対象となります。

酪農ヘルパー、牛群検定業務検定員等は該当しません。

### 4. 履歴書

受講資格を確認しますので、生乳取扱業務の従事期間を明記して下さい

記載例) ※YYYY:西暦年、MM:月  
学歴

YYYY/MM ○○高等学校卒業

YYYY/MM ○○大学○○学部○○学科卒業  
(○○に関する専門の技術を習得)

職歴

YYYY/MM ○○会社 入社

YYYY/MM ○○課に配属 (○○業務に従事)